

イノベーションコーディネータ ネットワーク in 沖縄

プログラム

事例講演/13:30~15:30

講演① 13:30~14:10

国立大学法人三重大学の取り組み
~大学が核となる産学官連携による地域活性化~



西村 訓弘

三重大学大学院医学系研究科 教授
社会連携担当・学長補佐

第1回イノベーションコーディネータ賞「科学技術振興機構理事長賞」
(国立大学発ベンチャー第1号(株)ジェネリックラボの設立経験から、「経営センスがある技術系人材」の育成のため三重大学に新たな「地域イノベーション学研究科」大学院を設立)

講演② 14:10~14:50

国立大学法人東北大学の取り組み
~日本初のリエゾン機能を有する産学連携活動~



芝山 多香子

東北大学研究協力部産学連携課
リエゾン室 産学連携コーディネータ

第1回イノベーションコーディネータ賞「奨励賞」
(川島隆大教授の任天堂 DS 脳トレ他多数のマッチング案件をコーディネートし、事業化支援・大学発ベンチャー支援を担当)

講演③ 14:50~15:30

国立大学法人北見工業大学の取り組み
~広大な北の大地に生きる産学官連携~



内島 典子

北見工業大学 地域共同研究センター
産学官連携コーディネータ

第2回イノベーションコーディネータ賞「若手賞」
(全国的な若手コーディネータネットワークの「全国若手産学官連携実務者勉強会」の企画・運営を実施)

休憩/15:30~15:40

パネルディスカッション/15:40~17:00

パネリスト

北見工業大学 地域共同研究センター……………内島 典子
東北大学研究協力部産学連携課 リエゾン室……………芝山 多香子
三重大学大学院医学系研究科……………西村 訓弘

モデレーター

琉球大学産学官連携推進機構……………宮里 大八
第2回イノベーションコーディネータ賞「若手賞」

ネットワーク(交流会)
17:30~19:00

会費 3,000円

場所 レストラン泉亭
ロワジュールホテル&スパタワー那覇

2011年

2月21日

13:30~17:00

ロワジュールホテルスパタワー那覇
ていだ

沖縄県那覇市西 3-2-1

参加者

コーディネータ、産学官連携従事者、大学教職員
研究機関職員、支援機関・行政職員、一般県民、学生等

イノベーションコーディネータ ネットワーキング in 沖縄

日時：2011年2月21日(月) 13:30～17:00

場所：ロワジュールホテルスパタワー那覇 ていーだ

趣旨

全国で活躍するイノベーションコーディネータ賞受賞者※を沖縄に招聘し、沖縄県内のコーディネータとの連携を図り、県内外のコーディネーターネットワークを構築するとともに、大学、ベンチャー企業、地域の再生、地域から日本を元気にしていくための産学官連携の在り方を検討していきます。

イノベーションコーディネータ賞受賞者

氏名	受賞理由
西村 訓弘	国立大学発ベンチャー第1号を設立した体験を生かし、三重大学に地域企業の課題を共同で解決するわが国初の大学院「地域イノベーション学研究科」を新設するなど、産学官連携による地域活性化のシナリオを組み立て実践することにより成果を上げた。
芝山 多香子	欧米では、多くの女性がコーディネーションの場で活躍しているが、わが国では、まだ数少ない。今回の女性応募者の中で、特にシーズ発掘に多くの優れた実績があり、今後の活動を期待する。
内島 典子	「全国若手産学官連携実務者勉強会」を立ち上げ、若手コーディネータが参加しやすいコミュニティを構築したことは特筆できる。広域かつグローバルに拡大する芽となることが期待できる。
宮里 大八	研究機関、企業、自治体などへの豊富なヒアリングから広い分野のマッチングを行いプロジェクトを形成している。沖縄県を中心としたアジア圏を視野に入れた新しいスタイルの産学連携の仕組みづくりが期待できる。

※イノベーションコーディネータ賞

独立行政法人科学技術振興機構(JST)では、平成21年度より産学官連携による研究開発および企業化(※)などをコーディネートする人材を表彰する「イノベーションコーディネータ表彰」を創設し、表彰を行っています。

産学官連携による共同研究の推進ひいては大学の活性化、地域における産業の活性化は、コーディネータ抜きでは進まないといっても過言ではありません。しかしながら、その活動内容について一般社会の認知度は十分であるといえず、またその活動を褒賞する場もほとんど無いのが現状です。

本表彰は、全国各地のコーディネータの活動・実績に対して、その成果を客観的視点から表彰することにより、コーディネータのモチベーションを高めると共に、コーディネート活動の重要性を社会にアピールし、さらにはコーディネータのより一層のステータス向上、優秀なコーディネータの育成・確保を目指します。

(※)企業化：特許の実施、ライセンス、ベンチャー起業等により、当該技術を利用した個別商品・サービス提供に向けた企業活動を展開すること。

<表彰の対象>

我が国において以下のようなコーディネート活動を主としている個人とします。ただし職名は「コーディネータ」に限らないこととします。また国籍は問いません。

1. 大学等の技術シーズ発掘及び企業ニーズとのマッチング
2. 産学共同研究に当たっての適切な外部資金の取得支援
3. 知財マネジメント、技術移転支援(特許出願、ライセンス等)
4. 企業化支援(製品・商品化、市場導入、ベンチャー立ち上げ等)
5. 後継事業等への橋渡し(研究や支援制度の発展的な展開等)
6. 産学官連携に関する地域内、組織内の連携推進体制等の整備
7. 上記に関連するコーディネート活動の普及、啓発
8. 上記に関連するコーディネート活動を行う人材の育成
9. その他産学官連携等に関連する活動

(注)コーディネート活動には、産産連携や学学連携等を含むものとします。

-----キトリ線-----

イノベーションコーディネータネットワーキング in 沖縄 参加申込書

お電話、E-mail、FAXにてお申し込み頂けますようお願い申し上げます。

FAXでのお申込み	FAX: 098(895)8957	E-mailでのお申込み	E-mail: en0125@jim.u-ryukyu.ac.jp
-----------	-------------------	--------------	-----------------------------------

所属機関			
所属部・役職	氏名	連絡先	交流会
			参加・不参加

お問い合わせ先：琉球大学産学官連携推進機構(担当：宮里) TEL: 098(895)8597